

令和5年度

**自動車共済事故処理事務手引**

岡山県町村会  
全国町村職員生活協同組合岡山県支部

## 事故処理手続きの流れについて（発生から支払いまで）

### 1. 対人・対物賠償事案の場合（公有・生協共通）

◎対人・対物賠償事案は、原則として東京本部の査定専門員又は弁護士が示談代行を担います。  
（交渉行為以外の、損害調査や関係先への窓口業務等については、県内損害調査事務所所属の専属調査員が行います。）

#### 1. 報 告

事故が発生したら、警察に事故の届出をするなど、適切な処置をした後、団体担当者は、当事者に事故状況を確認の上「自動車事故発生状況報告書」を作成し、FAX(086-245-4877)で本会へ報告してください。（生協自動車事故については、当事者から電話にて直接本会に御連絡いただいても問題ありません（24時間事故受付フリーダイヤル:0120-258-459）。その場合は、御連絡の内容に基づいて本会担当者が報告書を作成するので、報告書提出は不要です。）

#### 2. 事故受付→事故処理

本会は直ちに受付した「自動車事故発生状況報告書」を専属調査員に転送し、処理の指示をします。  
（生協自動車事故において車両共済契約がある場合は、損保ジャパンにも事故の報告をします。）  
報告を受けた専属調査員は、事故状況を把握するとともに、損害調査・関係先との窓口業務を行います。最終的に本部査定専門員または弁護士の指示の下、示談等により解決します。（ただし、被共済者が示談代行に同意するものに限りします。）

#### 3. 書類作成

本会から「自動車事故共済金請求書」を団体へ送付しますので、団体担当者又は契約者は請求書類中の必要箇所を記入・押印し、専属調査員の指示により必要書類を添付し、本会又は調査事務所へ返送してください。

#### 4. 共済金送金

示談等により事案が解決したら（対人賠償においては示談前に仮払いの場合有）、「振込口座指図書」によって団体又は契約者の指定する口座へ共済金を送金し、団体に送金の通知をします。（注1）

注1）共済金を一度団体の口座に入れ、それを業者や被害者等に送金する場合、確実に団体から共済金が支払われたか確認するため、送金後、振込依頼書の写しを本会あてに提出してください。

## 2. 公有自動車の車両単独事故の場合（公有のみ）

◎ 公有自動車の車両単独事故の場合は、原則として専属調査員が手続きを行います。

### 1. 報 告

事故が発生したら、警察に事故の届出をするなど、適切な処置をした後、団体担当者は、当事者に事故状況を確認の上「自動車事故発生状況報告書」を作成し、FAX(086-245-4877)で町村会へ報告してください。

### 2. 事故受付→損害調査

本会は直ちに受付した「自動車事故発生状況報告書」を専属調査員に転送し、処理の指示をします。報告を受けた専属調査員は、事故状況を把握するとともに損害の程度等を調査し、状況により修理工場等と修理代の協定を行います。

団体担当者は、損害写真と修理工場等から修理代の請求書を取り付けてください。

### 3. 書類作成

本会から「自動車事故共済金請求書」を団体へ送付しますので、団体担当者は請求書類中の必要箇所を記入・押印し、専属調査員の指示により必要書類を添付し、調査事務所へ返送してください。

### 4. 共済金送金

修理工場等と修理代の協定ができ、損害額が確定したら、「振込口座指図書」によって団体の指定する口座へ共済金を送金し、団体に送金の通知をします。

※ 団体から提出していただく請求書類

- ・ 自動車事故共済金請求書（3枚目の「団体用」は控えです。）
- ・ 自動車事故発生状況報告書（FAXで送付していただいたものの原本）
- ・ 修理代の請求書（原本、内訳のあるもの）
- ・ 委託車両の写真数枚（ナンバープレートの写ったものを含めること）
- ・ 振込口座指図書
- ・ 交通事故証明書（団体が取得した場合は、郵便局の「払込票兼受領証」を添付していただければ、手数料もお支払いします。コピー可）
- ・ 契約車両の車検証の写し（自動車検査証記録事項が発行されている場合はその写し）
- ・ 接触した物の写真（可能であれば）
- ・ その他関係書類（業務委託契約書など）

### 3. 生協自動車の車両単独事故の場合（町村生協車両共済加入のみ）

◎ 生協自動車の車両単独事故（車両損害のみ）の場合、原則として契約者は損保ジャパンに直接保険金の請求をしていただきます。

#### 1. 報 告

事故が発生したら、警察に事故の届出をするなど、適切な処置をした後、契約者は損害保険ジャパンへ電話で事故報告をしていただきます。

以後の処理は、損保ジャパンの指示に従ってください。

### 4. 自損事故共済金(公有・生協)・公務災害見舞金(公有)・限定搭乗者共済金(生協)のみの場合

◎ 自損事故共済金(公有・生協)・公務災害見舞金(公有)・限定搭乗者共済金(生協)のみの請求は、原則として団体で事務手続きをしていただきます。ただし、傷害の程度等によっては、専属調査員が手続きを行います。

#### ・団体で手続きをしていただく場合

#### 1. 報 告

事故が発生したら、警察に事故の届出をするなど、適切な処置をした後、団体担当者又は契約者は、事故状況を確認の上「自動車事故発生状況報告書」を作成し、FAX(086-245-4877)で町村会へ報告してください。(生協自動車事故については、当事者から電話にて直接本会に御連絡いただいても問題ありません(24 時間事故受付フリーダイヤル:0120-258-459)。その場合は、御連絡の内容に基づいて当会担当者が報告書を作成するので、報告書提出は不要です。)

#### 2. 書類作成

本会から「自動車事故共済金請求書」を団体へ送付しますので、団体担当者又は契約者は、[別表]の請求書類一式を整え、本会へ提出してください。

団体担当者又は契約者は、病院又は、相手任意保険会社から診断書等を取り寄せてください。

#### 3. 共済金送金

通院日数等により共済金額確定後、「振込口座指図書」によって団体又は契約者の指定する口座へ送金し、団体に送金の通知をします。

- ・ 自動車事故共済金請求書（3枚目の「団体用」は控えとしてください）
- ・ 自動車事故発生状況報告書（FAXで送付していただいたものの原本）
- ・ 診断書
- ・ 診療報酬明細書
- ・ 公務災害補償法に基づく認定通知（写）（公務災害見舞金請求の場合）
- ・ 振込口座指図書
- ・ 交通事故証明書（団体が取得した場合は、郵便局の「払込票兼受領証」を添付していただければ、手数料もお支払いします。コピー可）
- ・ 自車の損害状況が分かる写真
- ・ 運転免許証
- ・ 契約車両の車検証の写し（自動車検査証記録事項が発行されている場合はその写し）
- ・ その他関係書類

注）自損事故共済金の請求の場合、診断書は本会所定の様式を使用してください。また、公務災害見舞金、限定搭乗者共済金の請求の場合、交通事故証明書、診断書、診療報酬明細書、自車の損害状況が分かる写真は相手方任意保険会社等から取付けたコピーで結構です。

## ・ 専属調査員が手続きをする場合

### 1. 報告

事故が発生したら、警察に事故の届出をするなど、適切な処置をした後、団体担当者又は契約者は、事故状況を確認の上「自動車事故発生状況報告書」を作成し、FAX(086-245-4877)で町村会へ報告してください。

### 2. 事故受付

本会は、受付した「自動車事故発生状況報告書」を専属調査員に転送し、処理の指示をします。報告を受けた専属調査員は、事故状況を把握するとともに傷害の程度等を調査し、請求に必要な書類の取り付け等を行い「自動車事故共済金請求書」一式を整え、本会へ提出します。

### 3. 書類作成

本会から「自動車事故共済金請求書」を団体へ送付しますので、請求書類中の必要箇所を記入・押印し専属調査員の指示により調査事務所又は本会へ返送してください。

### 4. 共済金送金

通院日数等により共済金額確定後、「振込口座指図書」によって団体又は契約者の指定する口座へ送金し、団体に送金の通知をします。

## 5. 「交通事故証明書」の取り付け等について

専属調査員が事故処理手続きを行うものは、専属調査員が交通事故証明書を取り付けます。また、交通事故証明書の取り付けにかかる、郵便局の手数料は、郵便局の「払込票兼受領書」を添付していただくとお支払いします。

## 6. 調査員事務所

事務所名	株式会社平野損害調査事務所
所在地	〒700-0975 岡山市北区今7丁目22番17号 寺尾ビル2階 ☎086-241-6677      FAX 086-241-1858 Mail bunshitu-oka@mx22.tiki.ne.jp

●

通失認定機器 判別タイムズ [ ] 取適用		協定 (未・ ) 議	
基 本		契約者 割 相 手 方	
正 契約者割 - 相手割 ( )	(C)	( ) ( ) %	( ) ( ) %
差 契約者割 - 相手割 ( )	( ) ( ) %	( ) ( ) %	( ) ( ) %
契約者割 - 相手割 ( )	( ) ( ) %	( ) ( ) %	( ) ( ) %
通 失 割 合		%	
車 庫 契約 者 庫 入庫		1. 未 ( ) 済 / 6 任意保険 100 万円	
修理工場 甲田モータース		(C)	
所有権 山田太郎 ( )		1. 未 2. 済 / 公共責任 100 万円	
音 XXX-000-444 担当 山田		3. 着工中 4. 修理しない 損保見残額 300,000	
契約者 山田太郎 ( )		(H)	
修理工場 南円山町		1. 未 2. 済 / 任意保険 ( ) 無	
音 444-000-XXXX 担当 山田		1. 未 2. 済 / 会社 100 海上	
登録番号		3. 着工中 4. 修理しない 損保見残額 XXX-444-000 担当 佐藤	
所有者 男・女 ( ) 才		通 達 先	
修理工場		1. 未 2. 済 / 任意保険 有・無	
音		会社	
区 分		1. 未 2. 済 / 1. 未 2. 済 /	
区 分		3. 着工中 4. 修理しない	
区 分		任意保険 有・無	
区 分		会社	
区 分		1. 未 2. 済 /	
区 分		3. 着工中 4. 修理しない	
区 分		任意保険 有・無	
区 分		会社	
区 分		1. 未 2. 済 /	
区 分		3. 着工中 4. 修理しない	
区 分		任意保険 有・無	
区 分		会社	
区 分		1. 未 2. 済 /	
区 分		3. 着工中 4. 修理しない	
区 分		任意保険 有・無	
区 分		会社	
区 分		1. 未 2. 済 /	
区 分		3. 着工中 4. 修理しない	
区 分		任意保険 有・無	
区 分		会社	
区 分		1. 未 2. 済 /	
区 分		3. 着工中 4. 修理しない	
区 分		任意保険 有・無	
区 分		会社	
区 分		1. 未 2. 済 /	
区 分		3. 着工中 4. 修理しない	
区 分		任意保険 有・無	
区 分		会社	
区 分		1. 未 2. 済 /	
区 分		3. 着工中 4. 修理しない	
区 分		任意保険 有・無	
区 分		会社	
区 分		1. 未 2. 済 /	
区 分		3. 着工中 4. 修理しない	
区 分		任意保険 有・無	
区 分		会社	
区 分		1. 未 2. 済 /	
区 分		3. 着工中 4. 修理しない	
区 分		任意保険 有・無	
区 分		会社	
区 分		1. 未 2. 済 /	
区 分		3. 着工中 4. 修理しない	
区 分		任意保険 有・無	
区 分		会社	
区 分		1. 未 2. 済 /	
区 分		3. 着工中 4. 修理しない	
区 分		任意保険 有・無	
区 分		会社	
区 分		1. 未 2. 済 /	
区 分		3. 着工中 4. 修理しない	
区 分		任意保険 有・無	
区 分		会社	
区 分		1. 未 2. 済 /	
区 分		3. 着工中 4. 修理しない	
区 分		任意保険 有・無	
区 分		会社	
区 分		1. 未 2. 済 /	
区 分		3. 着工中 4. 修理しない	
区 分		任意保険 有・無	
区 分		会社	
区 分		1. 未 2. 済 /	
区 分		3. 着工中 4. 修理しない	
区 分		任意保険 有・無	
区 分		会社	
区 分		1. 未 2. 済 /	
区 分		3. 着工中 4. 修理しない	
区 分		任意保険 有・無	
区 分		会社	

- 6 —

# 【自動車事故共済金請求書記載例】

(第7号様式)
全 国 用

事故受付番号 **2044330066**

※ 決 支 出 命 裁 令	常務理事	次 長	部 長	課 長	参 事	係	主任出納員	受付日	平成	年	月	日
								審査日	平成	年	月	日
								送金日	平成	年	月	日

## 自動車事故共済金請求書 兼 示談交渉に関する同意書

### (見舞金) 個人情報の取扱に関する同意書

(個人情報の利用目的)  
 本共済金(見舞金)請求に関する個人情報は、本件事故にかかる共済金等の支払いのほか、共済契約の締結もしくは維持管理、共済事業の充実に必要な範囲で利用します。

一般財団法人 全国自治協会理事長 殿

下記事故に係る共済金(見舞金)を請求します。なお、対人賠償共済金請求の場合は、自賠償保険金(共済金)相当額を含みます。

- 貴協会が損害賠償請求権者と折衝、示談等を行うことに同意します。
- 貴協会が本共済金請求に関する個人情報を本共済金請求に必要とする範囲で①業務委託先、②医療機関、③修理業者、④共済金請求・支払いに関する関係先、⑤事故に関する関係先、等に提供を行い、またはこれらの者から提供を受けることがあること等に同意します。

請求日(西暦) **2044年10月4日**

事故発生日(西暦) **2044年9月4日**

都道府県名 **岡山** 都道府県

委託団体名 **甲田町**

団体長名 **岡山一郎**

甲田町  
 長之印

太枠内にご記入ください。

(車両共済・対物賠償)

請求項目	被害物件所有者名	修繕費・損害額(A)	控除額(B)	事故証明書料(C)	請求金額			※送金額
					共済金(D)(A-B+C)	費用(E)	合計(F)(D+E)	
車両共済		240,000	0	500	240,500	150	240,650	
対物賠償		160,000	0	0	160,000	0	160,000	
合 計								

(対人賠償)

請求項目	請求金額
1 対人賠償	円
2 自損事故	円
3 費用	円
4 公務災害見舞金	円
5 対人賠償見舞金	円

仮払回数
第 回
最 終
被害者または受傷者名

※ 認 定 額	総賠償額①	円
	自賠償金額②	△ 円
	共済金額(①-②)	円
	既仮払金額	△ 円
	費用	円
	公務災害見舞金	円
	対人賠償見舞金	円
今回支払額	円	

町都 村道 会府 欄県	確認欄	担当者	意見欄

都道府県町村会受付日
平成 年 月 日

(2018.6 3×1 10,000)

注)

- 事故証明書取得に係る、郵便局の手数料は、郵便局の「払込票兼受領証を添付していただければお支払いします。この場合、費用(E)の欄に記入してください。



【示談書記載例】

示 談 書				(物損事故専用)																
事故発生日時	2044 年 9 月 4 日 午 前 2 時 00 分頃																			
事故発生場所	岡山 都道 甲山郡甲田町乙川 1000																			
	所有者または使用者氏名	運 転 者 氏 名	車 両 登 録 番 号																	
当 事 者 甲	岡山 - 郎	町村 花子	岡山ち 300-1234																	
当 事 者 乙	山田 太郎	山田 太郎	岡山た 500-4321																	
事故原因・状況	甲が町道を横断する際、一時停止を怠り、交差点へ進入したため、右より直進してきた乙と衝突したため。																			
示 談 内 容	事 故 当 事 者	甲	乙																	
	損 害 額	① 300,000	② 200,000																	
	事故の責任割合	③ 80 %	④ 20 %																	
	甲・乙責任額	⑤ 甲は乙の損害の内 160,000 (2)×(3) を負担する		⑥ 乙は甲の損害の内 60,000 (1)×(4) を負担する																
	決 済 の 方 法 (該当するNo.を ○で囲んで下 さい)	1. 甲は乙に上記責任額⑤を支払い乙は甲に上記責任額⑥を支払う。 2. 甲・乙各自負担額を相殺し(甲・乙)が(乙・甲)に対し ¥ (⑤-⑥, ⑥-⑤) を支払う。 3. 甲・乙の損害額を各自それぞれ負担する。(自損自弁) 4. 当事者丙( )の損害については甲・乙が上記割合で 負担する。 5. その他( )																		
支払方法	¥	銀行 信金	普通 総合 当座	口座 No.	店番	フリ ガナ														
	¥	銀行 信金	普通 総合 当座	口座 No.	店番	フリ ガナ														
上記のとおり示談が成立しましたので、今後本件に関しては双方共裁判上または裁判外において一切異議 申立て、請求を行わないことを誓約します。																				
示談日 2044 年 9 月 29 日																				
当事者甲 (所有者又は 使 用 者)		住所		甲山郡甲田町下 1-5																
		氏名		甲田町長 岡山 - 郎																
(運 転 者)		住所		甲山郡甲田町上 1-2																
		氏名		町村 花子																
当事者乙 (所有者又は 使 用 者)		住所		乙川郡乙田町中 2-1																
		氏名		山田 太郎																
(運 転 者)		住所		同 上																
		氏名		同 上																






(17. 2. 4×50×200) 1/4 ページ

注)

- ・ 示談日は必ず記入してください。
- ・ 公有自動車の場合には、所有者の欄に団体長名及び押印してください。

【振込口座指図書記載例】

# 振込口座指図書

＜個人情報の利用目的＞  
本記載の個人情報については、共済金のお支払のために利用します。

一般財団法人 全国自治協会 殿

2044 年 9 月 4 日の事故に係る共済金について、下記の支払先へ  
お支払い下さい。

なお、貴協会からの振込をもって受領したものとします。

2044 年 10 月 4 日

委託団体名 甲田町

団体長名 岡山 - 郎



支 払 先	受 取 人	振 込 口 座	支 払 額
1. 委託団体 ② 修理工場 3. 医療機関 4. 相手方の指示 5. その他 ( )	〒 255-8587 〇 XXX0004444 住所 甲田郡甲田町丙 1-1 氏名 甲田モ-ツ-ス	銀行/信用金庫 甲田 支店/本店 信用組合/農協 支所/出張所 1. 普通/総合 店 番 号 口座 番 号 2. 当座 (どちらかを〇で囲む) 123-1234567 口座 名 義 カタカナ 277 E-7-8	車両修理代 ¥240,000
1. 委託団体 ② 修理工場 3. 医療機関 4. 相手方の指示 5. その他 ( )	〒 255-8587 〇 444000XXXX 住所 乙田郡乙田町上 1-2 氏名 (有)岡山車両	銀行/信用金庫 岡山 支店/本店 信用組合/農協 支所/出張所 1. 普通/総合 店 番 号 口座 番 号 2. 当座 (どちらかを〇で囲む) 001-11223355 口座 名 義 カタカナ ヲカヤマシャリョウ	灯 物 ¥60,000
1. 委託団体 2. 修理工場 3. 医療機関 4. 相手方の指示 5. その他 ( )	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇 ( ) 住所 氏名	銀行/信用金庫 支店/本店 信用組合/農協 支所/出張所 1. 普通/総合 店 番 号 口座 番 号 2. 当座 (どちらかを〇で囲む) - 口座 名 義 カタカナ	
1. 委託団体 2. 修理工場 3. 医療機関 4. 相手方の指示 5. その他 ( )	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇 ( ) 住所 氏名	銀行/信用金庫 支店/本店 信用組合/農協 支所/出張所 1. 普通/総合 店 番 号 口座 番 号 2. 当座 (どちらかを〇で囲む) - 口座 名 義 カタカナ	
1. 委託団体 2. 修理工場 3. 医療機関 4. 相手方の指示 5. その他 ( )	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇 ( ) 住所 氏名	銀行/信用金庫 支店/本店 信用組合/農協 支所/出張所 1. 普通/総合 店 番 号 口座 番 号 2. 当座 (どちらかを〇で囲む) - 口座 名 義 カタカナ	

(2018.6 2×1 10,000)

注)

- ・振込先の口座名義は、カタカナで明確に記入してください。

**自認書及び事故証明書不添付理由書（記入例）**

承認証番号		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9		契約者氏名		〇〇市町長 〇〇 〇〇	
事故 当 事 者	契 約 者	住 所	団体の所在地				
		氏 名	〇〇市町長 〇〇 〇〇		車両番号		
	相 手 者	住 所					
		氏 名			車両番号		
事 故 発 生 日 時		令和    年    月    日    時    分（24 時間制）					
事 故 発 生 場 所							
事 故 原 因 の 状 況		駐車しようとした際に、縁石に接触したもの。					
事 故 証 明 書 入 手 不 能 の 理 由		相手もいなく、軽微な事故であるため。					
<p>令和    年    月    日</p> <p>上記のとおり事故を起こしましたので報告します。</p> <p align="right">運転者氏名 _____ 印</p> <p>上記の理由により警察の事故証明書が入手出来ませんが事故発生の実実に相違ありません。</p> <p align="right">団 体 名 _____</p> <p align="right">団体長名 _____ 印</p>							

令和 年 月 日

(一財) 全国自治協会理事長 殿

〇〇〇長 〇 〇 〇 〇 印

念 書

下記の件について、加害者が判明し、相手方より損害金額を受け取った場合は直ちに共済金を(一財) 全国自治協会へ返金することを確約します。

記

被害発生日時：

被害発生場所：

被害物件：車名

車両番号

被害概要：

被害金額：

